



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 朝日放送株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9405 URL <http://asahi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 脇阪 聡史  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理局長 (氏名) 角田 正人 TEL 06-6458-5321  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	20,201	4.3	1,207	△13.8	1,322	△10.6	766	△3.9
25年3月期第1四半期	19,366	6.0	1,400	435.0	1,479	285.9	797	439.5

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1,088百万円(89.9%) 25年3月期第1四半期 573百万円(481.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年3月期第1四半期	円 銭 18.77	円 銭 —
25年3月期第1四半期	円 銭 19.53	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	93,233	60,863	61.4
25年3月期	93,986	60,145	60.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 57,254百万円 25年3月期 56,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.50	—	7.50	12.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 4円50銭 特別配当 3円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	3.0	2,000	△4.0	2,100	△2.2	1,200	5.2	29.39
通期	80,400	2.0	5,600	△2.6	5,700	△2.1	3,300	19.0	80.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規—社(社名)—、除外—社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	41,833,000株	25年3月期	41,833,000株
26年3月期1Q	996,087株	25年3月期	996,087株
26年3月期1Q	40,836,913株	25年3月期1Q	40,836,913株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成26年3月期の個別業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,600	2.3	1,700	8.0	1,900	9.5	1,200	14.5	29.39
通 期	65,400	1.0	4,100	△3.6	4,300	△2.2	2,600	13.7	63.67

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. (参考) 四半期財務諸表(個別)の概要	9
（1）個別経営成績	9
（2）個別財政状態	9
（3）個別売上高の内訳	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から、平成25年6月30日まで)の日本経済は、政府の経済政策を背景とした円安・株高の傾向を受けて、輸出や企業の生産が持ち直しつつあり、景気改善の兆しが見られました。しかし、広告業界においての業績は、前年好調の反動もあって伸び悩み、大阪地区のテレビスポット広告の出稿量は、前年同期を下回りました。

このような状況の中、当社グループが主力事業を展開する放送事業においては、テレビネットタイム収入が前年同期の実績を上回りましたが、収入に伴い費用も増えた結果、増収減益となりました。ハウジング事業においては、新たな住宅関連施設がオープンし、販促費などの増加で増収減益となりました。ゴルフ事業においては、来場者数が伸びたことなどで増収増益となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は202億1百万円となり、前年同期に比べて8億3千4百万円(4.3%)の増収となりました。また、営業利益は12億7百万円となり、前年同期に比べて1億9千2百万円(△13.8%)の減益、経常利益は13億2千2百万円で1億5千7百万円(△10.6%)の減益となりました。法人税等を差し引いた結果、四半期純利益は7億6千6百万円となり、3千万円(△3.9%)の減益となりました。

セグメントごとの業績は、以下のとおりです。

## [放送事業]

当第1四半期連結累計期間における放送事業の売上高は175億9千4百万円となり、前年同期に比べて6億7千2百万円(4.0%)の増収となりました。当社発ネット番組の放送時間数の増加や番組単価の上昇により、ネットタイム収入が前年同期に比べて10.2%の増収となったことが大きな要因です。一方、営業費用は、ネットタイムの増収に伴いテレビ番組費などが増えて、営業費用は5.4%増加しました。この結果、営業利益は10億4百万円となり、前年同期に比べて1億9千6百万円(△16.4%)の減益となりました。

## [ハウジング事業]

ハウジング事業の売上高は23億6千3百万円となり、前年同期に比べ1億2千4百万円(5.6%)の増収となりました。主力事業の住宅展示場運営において空き区画への新規出展や新たな住宅関連施設(HDC大阪)がオープンしたことなどにより増収となりました。一方、営業費用は7.3%増加し、営業利益は1億8千2百万円となり、前年同期に比べて2千2百万円(△10.9%)の減益となりました。

## [ゴルフ事業]

ゴルフ事業の売上高は2億4千3百万円となり、前年同期に比べ3千7百万円(18.5%)の増収となりました。来場者数の増加や、会員権の販売が好調に推移したことが主な要因です。一方、営業費用は売上高の増加に伴い5.6%増加し、営業利益は2千万円となり、前年同期に比べ2千5百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ4億1千4百万円減少して339億7千万円となり、固定資産は3億3千8百万円減少して592億6千2百万円となりました。資産合計は7億5千3百万円減少して932億3千3百万円となりました。

流動資産の減少は、法人税等の納付を行ったことなどによるものです。また、固定資産の減少は、放送設備等の減価償却の進行などによるものです。

(負債)

流動負債は12億9千1百万円減少して99億1千1百万円となり、固定負債は1億8千万円減少して224億5千7百万円となりました。負債合計は14億7千1百万円減少して323億6千9百万円となりました。負債が減少した主な理由は、法人税等の納付や未払金の支払いを行ったことなどによるものです。

(純資産)

純資産合計は7億1千8百万円増加し、608億6千3百万円となりました。四半期純利益7億6千6百万円を計上する一方、剰余金の配当3億6百万円を行いました。また、保有する投資有価証券の時価が上昇したため、その他有価証券評価差額金が増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の主力である放送事業は、当第1四半期連結累計期間においてテレビスポット収入が前回の予想を下回り、売上高が減少しましたが、営業費用も減少しました。また、第2四半期以降につきましては当初の予想通りに推移するものと見られるため、売上高のみ下方修正し、利益につきましては前回発表予想の通りとしております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,862	7,588
受取手形及び売掛金	12,439	12,924
有価証券	9,138	11,001
たな卸資産	941	1,070
その他	2,037	1,429
貸倒引当金	△34	△43
流動資産合計	34,385	33,970
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,248	21,156
土地	10,252	10,252
その他（純額）	7,424	6,932
有形固定資産合計	38,925	38,342
無形固定資産		
ソフトウェア	332	277
その他	219	207
無形固定資産合計	552	484
投資その他の資産		
投資有価証券	13,546	13,800
その他	6,822	6,881
貸倒引当金	△246	△246
投資その他の資産合計	20,122	20,435
固定資産合計	59,600	59,262
資産合計	93,986	93,233

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	6,306	5,344
未払法人税等	661	93
引当金	173	422
その他	4,061	4,050
流動負債合計	11,202	9,911
固定負債		
退職給付引当金	11,068	11,004
引当金	14	14
その他	11,555	11,438
固定負債合計	22,638	22,457
負債合計	33,841	32,369
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	3,610	3,610
利益剰余金	46,814	47,275
自己株式	△500	△500
株主資本合計	55,223	55,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,271	1,570
その他の包括利益累計額合計	1,271	1,570
少数株主持分	3,649	3,608
純資産合計	60,145	60,863
負債純資産合計	93,986	93,233



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	19,366	20,201
売上原価	12,055	12,958
売上総利益	7,310	7,242
販売費及び一般管理費	5,910	6,035
営業利益	1,400	1,207
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	85	123
その他	44	34
営業外収益合計	137	164
営業外費用		
支払利息	36	25
固定資産処分損	8	14
その他	12	10
営業外費用合計	58	50
経常利益	1,479	1,322
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4
特別利益合計	—	4
特別損失		
投資有価証券評価損	6	—
投資有価証券売却損	—	9
特別損失合計	6	9
税金等調整前四半期純利益	1,473	1,316
法人税等	650	527
少数株主損益調整前四半期純利益	822	789
少数株主利益	25	22
四半期純利益	797	766

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	822	789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△249	299
その他の包括利益合計	△249	299
四半期包括利益	573	1,088
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	548	1,065
少数株主に係る四半期包括利益	25	23

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング 事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,921	2,239	205	19,366	—	19,366
セグメント間の 内部売上高又は振替高	84	4	4	93	△93	—
計	17,005	2,244	209	19,459	△93	19,366
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,201	204	△5	1,400	—	1,400

(注)1 調整額△93百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング 事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,594	2,363	243	20,201	—	20,201
セグメント間の 内部売上高又は振替高	74	6	4	85	△85	—
計	17,668	2,370	247	20,286	△85	20,201
セグメント利益	1,004	182	20	1,207	—	1,207

(注)1 調整額△85百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

## 4.（参考）四半期財務諸表（個別）の概要

平成26年3月期第1四半期の個別業績（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

## (1) 個別経営成績

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期 第1四半期	16,511	3.8	1,052	△13.1	1,284	△7.1	815	△3.6
25年3月期 第1四半期	15,902	7.3	1,211	—	1,383	752.9	845	829.4

## (2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
26年3月期 第1四半期	74,766	53,354
25年3月期	75,361	52,548

## (3) 個別売上高の内訳

	前第1四半期 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
テレビ放送事業収入				
タイム	4,826	5,124	297	6.2
スポット	9,216	9,219	2	0.0
番組販売	505	602	96	19.1
計	14,549	14,946	397	2.7
ラジオ放送事業収入	692	705	13	1.9
その他	661	859	197	29.9
合計	15,902	16,511	608	3.8

(注) 四半期財務諸表（個別）の概要の数値につきましては、法定開示におけるレビュー対象ではありません。